

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成29年1月12日 (2017.1.12)

【公開番号】特開2015-104601(P2015-104601A)
 【公開日】平成27年6月8日 (2015.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報2015-037
 【出願番号】特願2013-249044(P2013-249044)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 4 0
 A 6 3 F 7/02 3 0 1 C
 A 6 3 F 7/02 3 5 2 L
 A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】
 【提出日】平成28年11月25日 (2016.11.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムであって、

前記遊技機は、

前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理手段と、

前記遊技媒体の遊技への使用に伴って前記遊技可能数を減算して更新するとともに、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理手段と、

前記各台装置から送信された情報に応じて前記遊技可能数を更新する各台装置要求処理手段と

を備え、

前記各台装置は、

所定の遊技休止指示に基づいて、前記遊技機に対し前記遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示手段と、

前記使用不可能化指示手段で使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納手段と、

遊技に係る操作を制限する操作制限手段と、

前記操作制限手段で制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除手段と、

前記操作制限解除手段による操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持手段と

を備えたことを特徴とする遊技システム。

【請求項 2】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムであって、

前記遊技機は、

前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理手段と、

前記遊技媒体の遊技への使用に伴って前記遊技可能数を減算して更新するとともに、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理手段と、

前記各台装置から送信された情報に応じて前記遊技可能数を更新する各台装置要求処理手段と

を備え、

前記各台装置は、

所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付手段と、

前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行手段と、

前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得手段と、

前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得手段によって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における前記遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知手段と

を備えたことを特徴とする遊技システム。

【請求項 3】

前記各台装置は、

前記遊技休止指示に基づいて、自装置における操作を制限する各台装置操作制限手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技システム。

【請求項 4】

前記各台装置は、

前記遊技休止指示に基づいて、遊技者本人を認証するための認証情報を取得するものであることを特徴とする請求項 1～3 のいずれか一つに記載の遊技システム。

【請求項 5】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機に併設される各台装置であって、

前記遊技機に対し前記遊技機の管理する遊技に使用可能な回数である遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示手段と、

前記使用不可能化指示手段で使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納手段と、

遊技に係る操作を制限する操作制限手段と、

前記操作制限手段で制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除手段と、

前記操作制限解除手段による操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持手段と

を備えたことを特徴とする各台装置。

【請求項 6】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機に併設される各台装置であって、

所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付手段と、

前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行手段と、

前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得手段と、

前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得手段によって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知手段と

を備えたことを特徴とする各台装置。

【請求項 7】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムにおける遊技管理方法であって、

前記遊技機が、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技

可能数管理ステップと、

前記遊技機が、前記遊技可能数を減算して前記遊技媒体を遊技に使用し、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理ステップと、

前記各台装置が、前記遊技機に対し前記遊技機が管理する遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示ステップと、

前記各台装置が、前記使用不可能化指示ステップで使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納ステップと、

前記各台装置が、遊技に係る操作を制限する操作制限ステップと、

前記各台装置が、前記操作制限ステップで制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除ステップと、

前記操作制限解除ステップによる操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持ステップと

を含んだことを特徴とする遊技管理方法。

【請求項 8】

遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムにおける遊技管理方法であって、

前記遊技機が、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理ステップと、

前記遊技機が、前記遊技可能数を減算して前記遊技媒体を遊技に使用し、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理ステップと、

前記各台装置が、所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付ステップと、

前記各台装置が、前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行ステップと、

前記各台装置が、前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得ステップと、

前記各台装置が、前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得ステップによって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における前記遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知ステップと

を含んだことを特徴とする遊技管理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、封入式の遊技機の場合には手にすることのできる遊技媒体が実物としてないので、遊技機に遊技可能数が残っているにもかかわらず、計数操作が行われずに、離席操作によって離席されてしまうということが考えられる。この場合、離席状態を管理しにくいため、トラブルが発生する原因にもなり得る。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明は、上述した従来技術の課題を解決するためのものであって、離席の運用を円滑に行うことができる遊技システム、各台装置及び遊技管理方法を提供することを目的とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

上述した課題を解決し、目的を達成するため、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムであって、前記遊技機は、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理手段と、前記遊技媒体の遊技への使用に伴って前記遊技可能数を減算して更新するとともに、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理手段と、前記各台装置から送信された情報に応じて前記遊技可能数を更新する各台装置要求処理手段とを備え、前記各台装置は、所定の遊技休止指示に基づいて、前記遊技機に対し前記遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示手段と、前記使用不可能化指示手段で使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納手段と、遊技に係る操作を制限する操作制限手段と、前記操作制限手段で制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除手段と、前記操作制限解除手段による操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

また、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムであって、前記遊技機は、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理手段と、前記遊技媒体の遊技への使用に伴って前記遊技可能数を減算して更新するとともに、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理手段と、前記各台装置から送信された情報に応じて前記遊技可能数を更新する各台装置要求処理手段とを備え、前記各台装置は、所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付手段と、前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行手段と、前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得手段と、前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得手段によって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における前記遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

また、本発明は、上記発明において、前記各台装置は、前記遊技休止指示に基づいて、自装置における操作を制限する各台装置操作制限手段をさらに備えたことを特徴とする。

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0012】

また、本発明は、上記発明において、前記各台装置は、前記遊技休止指示に基づいて、遊技者本人を認証するための認証情報を取得するものであることを特徴とする。

【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0015
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0015】

また、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機に併設される各台装置であって、前記遊技機に対し前記遊技機の管理する遊技に使用可能な回数である遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示手段と、前記使用不可能化指示手段で使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納手段と、遊技に係る操作を制限する操作制限手段と、前記操作制限手段で制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除手段と、前記操作制限解除手段による操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持手段とを備えたことを特徴とする。

また、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機に併設される各台装置であって、所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付手段と、前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行手段と、前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得手段と、前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得手段によって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0016】

また、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムにおける遊技管理方法であって、前記遊技機が、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理ステップと、前記遊技機が、前記遊技可能数を減算して前記遊技媒体を遊技に使用し、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理ステップと、前記各台装置が、前記遊技機に対し前記遊技機が管理する遊技可能数の使用を不可能にするよう指示する使用不可能化指示ステップと、前記各台装置が、前記使用不可能化指示ステッ

プで使用を不可能にするよう指示した遊技可能数を特定可能なデータを格納する遊技可能数特定データ格納ステップと、前記各台装置が、遊技に係る操作を制限する操作制限ステップと、前記各台装置が、前記操作制限ステップで制限した遊技に係る操作の制限の解除を行う操作制限解除ステップと、前記操作制限解除ステップによる操作の制限の解除に際し制限前と制限解除後の遊技可能数の整合性を保持する整合性保持ステップとを含んだことを特徴とする。

また、本発明は、遊技媒体を用いて遊技を行う遊技機と、前記遊技機に併設された各台装置とを含む遊技システムにおける遊技管理方法であって、前記遊技機が、前記遊技媒体を遊技に使用可能な回数を遊技可能数として管理する遊技可能数管理ステップと、前記遊技機が、前記遊技可能数を減算して前記遊技媒体を遊技に使用し、当該遊技の結果として所定の賞が得られた場合に前記遊技可能数を加算して更新する遊技処理ステップと、前記各台装置が、所定の遊技休止指示を受け付ける遊技休止指示受付ステップと、前記各台装置が、前記遊技休止指示を受け付けたことに基づいて、遊技休止状態に移行する遊技休止状態移行ステップと、前記各台装置が、前記遊技機の状態を取得する遊技機状態取得ステップと、前記各台装置が、前記遊技休止状態において、前記遊技機状態取得ステップによって取得された遊技機の状態に基づいて、少なくとも前記遊技機における前記遊技可能数の変動が検出された場合に、所定の報知を行う報知ステップとを含んだことを特徴とする。

。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

本発明によれば、離席の運用を円滑に行うことができる。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 4 7】

以上のように、本発明に係る遊技システム、各台装置及び遊技管理方法は、離席の運用を円滑に行う場合に適している。